

## よくある質問 - Q&A -



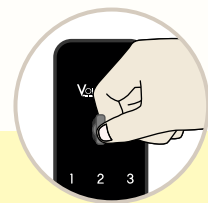
暗証番号を紛失して外からロックを解除できなくなった時は？



使用中に電池が切れてしまったら？



今ある扉に後から取り付けられる？



非常キーで緊急解錠が可能です。

LC-505TAIには5本の非常キーが標準セットされています。



非常キーやモバイルバッテリーで対応できます。

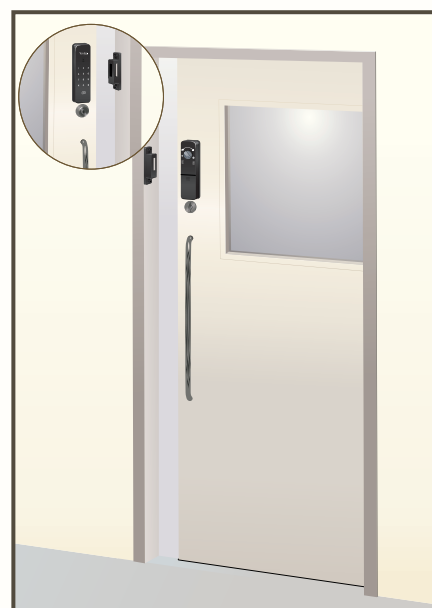
非常キーは物理鍵の為、電源がなくとも操作可能です。  
また、Type-C対応のモバイルバッテリーに繋いで本体を起動し解錠操作を行うことができます。電池残量を気にせず運用したい場合は外部電源と接続し、電池不要で使用することも可能です。  
(※オプション対応 ※配線工事が必要です)

後付け可能な電子錠です。

開き戸対応型と引き戸対応型があり、いずれも電池式で配線等大掛かりな工事は不要の為、専門の業者様であれば2～3時間で施工が完了します。(※扉に応じて異なります)

## 取付対応扉 - installation -

### ▼ 引き戸・スライドドア



＼ 扉に合わせて2タイプご用意！ ／

LC-505TA-H



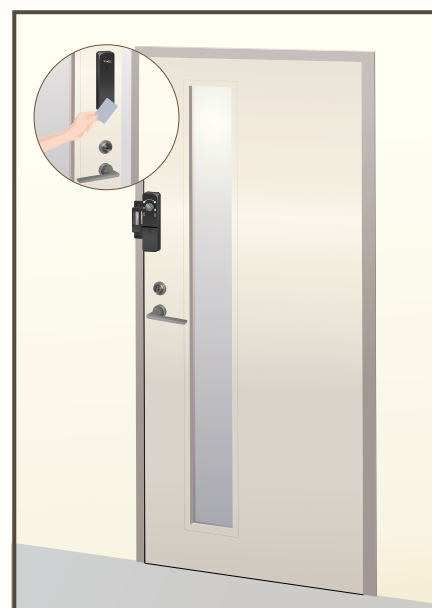
LC-505TA-D



「設置できるのか分からない」  
「運用の仕方を相談したい」など、  
なんでもかまいません。  
まずはお気軽に  
ご相談ください！



### ▼ 開き戸



ロックマンジャパン株式会社 URL <http://www.lockman.co.jp>

■東京営業所 東京都品川区東大井 5-11-3-4F / TEL 03-6712-9601  
■大阪営業所 大阪府門真市江端町 6-25-D 号 / TEL 072-884-9631  
■本社 鹿児島県鹿児島市鴨池新町 14-6 / TEL 099-286-0069



カフェ



レストラン



ホテル etc...



for what

利用客以外による  
**不正利用防止**



不審者による  
**備品の盗難防止**



入室制限による  
**衛生・安全管理**

目の届かない場所もしっかり守り、  
お客様も働く人も、皆が安心できる空間へ。



## はじめに - introduction -

近年  
様々な事情から**トイレに電子錠**の導入が増えています！

- CASE 1) コンビニ：商品をトイレに持ち込む等への防犯対策。
- CASE 2) テナントビル：従業員以外の利用防止と不審者対策。
- CASE 3) 飲食店：関係者以外の無断使用によるトラブル対策。

あるホテルでは、ロビーにある共用トイレがフロントから死角となっており、関係者以外による無断使用や備品の盗難が発生。その為トイレ入り口に電子錠を取り付け、暗証番号を知っている従業員と宿泊者しか利用できないように制限しました。

特性上「個室」で「人の目が少ない」トイレに施錠等の防犯対策を施すことは、迷惑行為の防止や清潔保持、そしてもちろん【安全性の向上】に繋がります。

飲食店、宿泊施設、商業施設、いずれもお客様に安心快適な空間を提供するにあたって、トイレの衛生・安全は欠かせません。

また、昨今の観光客の増加に伴い、この問題は加速しています。

お客様以外の利用が増えて混雑の一因に

清掃が追いつかない

備品の破損や盗難が起きた

こうした【インバウンド】×【トイレ問題】にも電子錠は有効です。

LC-505TA



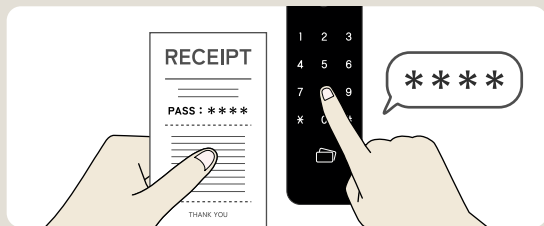
- ① **オートロック**：常時施錠で不審者の入室を阻止、従業員やお客様のみが安心してご利用いただけます。
- ② **非常キー**：万が一に備えた非常キー(物理鍵)が付属しており、閉じ込めリスクを防ぎます。
- ③ **後付け対応**：既存の扉に後から取り付けられる為、現在設置されているトイレへの導入が可能です。

## 導入事例 - example -

### ▼ コンビニ、コーヒーチェーン店、レストラン

- 現 状：鍵なし、誰でも自由に入出入り可能。
- 問題点：駅前にあるお店の利用客以外にも使える為トイレの使用のみを目的とした方が多く、清掃コストや混雑が増えてきた。

- ① トイレの扉に電子錠を導入
- ② 商品購入時のレシートに暗証番号を明記
- ③ トイレを利用する際は暗証番号を入力



- ◆ 使用に制限をかけることで混雑防止
- ◆ 商品の購入を促すことで清掃費の回収
- ◆ 衛生環境の維持や防犯対策として有効

### ▼ テナントビル、ホテル

- 現 状：鍵なし、従業員から死角になる場所。
- 問題点：人の目がなく誰でも入れてしまう為、備品の盗難や破損、落書き等といった問題が発生している。

- ① トイレの扉に電子錠を導入
- ② 利用時は従業員に暗証番号を確認
- ③ 暗証番号を入力してロックを解除

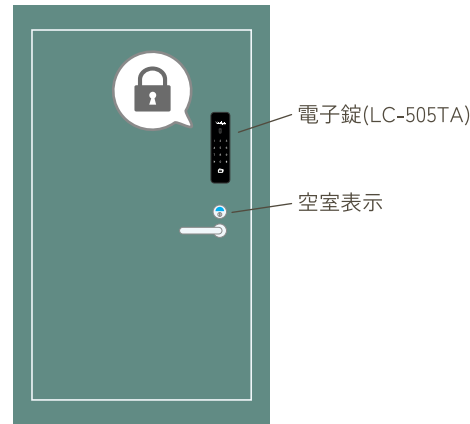


- ◆ 使用を店舗利用客に限定することで安全管理
- ◆ 盗難やイタズラ等の犯罪に対する抑止力
- ◆ 部外者の無断使用によるトラブルの回避

## ご利用イメージ - how to use -

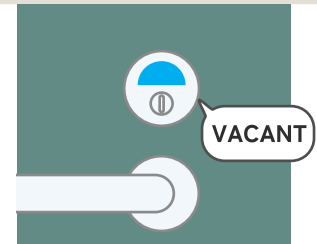
### ▼ 入室時

番号を伝えるだけなので  
鍵の手渡しや回収が不要です



もし使用中に他の人が外から電子錠に  
暗証番号を入力しても、内側から鍵を  
かけている為、入室を制限できます。

STEP  
1



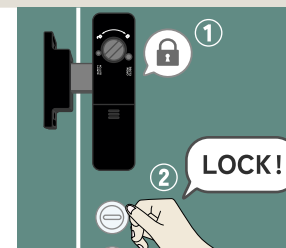
トイレが空室で  
あることを確認。

STEP  
2



パネルをタッチして  
暗証番号を入力。

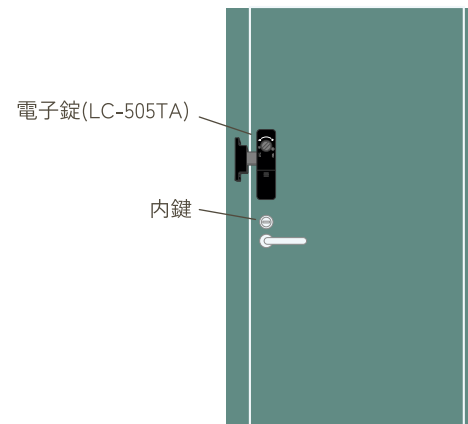
STEP  
3



入室して扉を閉めたら  
① 電子錠が自動施錠  
② 内側の鍵を自身で施錠  
この2つの手順で完了。

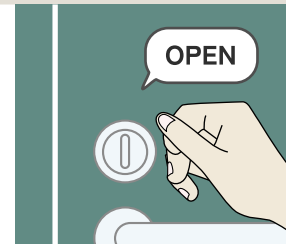
### ▼ 退室時

定期的に暗証番号を  
変更することで防犯性UP!



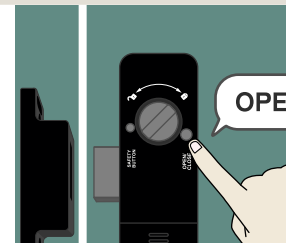
オートロックなので、お客様が  
利用された後で、従業員が再度  
施錠する必要はありません。

STEP  
1



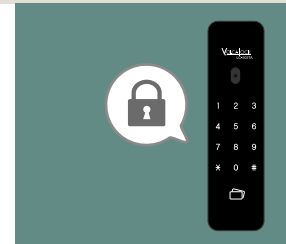
内鍵を開けます。

STEP  
2



電子錠のロックを  
解除します。  
\* OPNE ボタンを押すか  
つまみを回して解錠

STEP  
3



退室したら自動で  
電子錠のロックが  
かかります。